

ぎやらりーわ



NO.107

2024年10月

編集・発行 NPO 法人グループわ (辻本 憲和) ホームページ <http://www.wa-net.jp/group-wa/>

〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番16号 神戸市シルバーカレッジ内 TEL078-743-8101 FAX078-743-3830

特集：夏休み工作塾



8月3日、しあわせの村 研修館にて夏休み工作塾を開催しました。

グループわ 夏休み工作塾ホームページから募集し抽選で選ばれた児童 196 人が楽しく工作に挑戦しました。

グループわ およびシルバーカレッジの学生ボランティアメンバーがお手伝いをしました。子どもたちは普段使うことのない道具(金づち・のこぎり・電熱ペン)を使い共同作業を通じて、モノづくりの楽しさを体験。貴重な時間を過ごすことができました。工作を通して子どもたちの成長を間近で見守ることができたことは大きな喜びです。このようなイベントが、今後も続けてできることを願っています。



ボランティアの
輪をひろげよう

もくじ

- | | |
|------------------|--------------------|
| ■夏休み工作塾 …………… 表紙 | ■区会活動紹介 …………… 6 |
| ■夏休み工作塾 …………… 2 | ■学校支援活動 …………… 7 |
| ■部会活動紹介 …………… 4 | ■わだより・カレッジだより …… 8 |

夏休み工作塾

◆ 木工グループ

夏休み工作塾に参加して

松本良昭

我々木工グループは、夏休み工作塾に参加された子どもたちに木の車を作ってもらい、組み立てた車にマジックインクで着色し、その子だけの車ができるように1対1で付き添い工作を進めました



車の製作には、指導する木工グループ員が必要であり、また作業する子どもたちも不慣れであるため、参加できる人数を制限しなければなりません。そのため、車を作りたい子どもが参加できず、かわいそうな思いをさせてしまったところもありました。



参加した子どもたちは、自分が作りたい車を選び、普段使ったことがない

のこぎりや金づちを使って、部品の一部を切り取る作業や、試し打ち用の木材に2・3本試し打ちをした後、角材に車の形に切ったベニヤをくぎで打ち止めていきました。木の持つ温かさや香りを感じながら、自分で木を切り、くぎを打ち、組み立てていく楽しさを体感しました。

一生懸命に作業し、組みあがるとマジックインクで着色です。それぞれ個性のある車となり、喜々とした顔で、走らせる子、見入っている子、本当に楽しいひと時となりました。

◆ ケナフの会

夏休み工作塾に参加して

喜多洋二

グループわは夏休みになると工作塾を開催していて「ケナフの会」はこの塾にエントリーしています。私も毎年参加していて今年も参加しました。



夏休みといえば課題の一つに工作があり今でも続いているのではと思っていますが、その一つとして紙漉きをして自分でハガキを作ること



で手伝いをしていると思っています。紙を作る手順は、ケナフの茎の皮を水に溶かしてその材料を

木枠に挟んだ網ですくい押し花を置き、繊維をからませて水を切ってアイロンを当てて仕上げます。

でき上がった押し花ハガキは「世界でたった一つのハガキ」となります。押し花ハガキを持ってうれしそうな子どもたちの姿を見ると本当に一緒に作ってよかったと思います。

◆ むかしあそび研究会

夏休み工作塾に参加して

有馬 弘美

夏休みの恒例行事となってきました夏休み工作塾が今年も開催され、むかしあそび研究会も参加しました。

昨年度も行った「折り染めのうちわづくり」をすることになりましたが、初めて参加をする会員や、復習したいと言われる会員を対象に講習会を実施し、“もう1年経ったんやねえ”等言いながら楽しく講習を受けて当日に臨みました。



今年は「折り」・「染め」の工程を1人の担当が行い、「アイロン」担当にバトンタッチをし、「仕上げ」担当に引き継いでいく方法をとりました。これにより、どの担当も子どもたちと出来栄を楽しむことができ、また、仕上げ担当は、でき上がったうちわを持って保護者の所に行き、皆ででき上がりを喜ぶこともできました。



来年は新しい作品を考えてはとの意見もでましたので、知恵袋の先輩方にご意見をいただきながら考えていきたいと思っています。

◆ 折り紙クラブ悠々

夏休み工作塾に参加して

栞田紀美子

夏休み工作塾に毎回声をかけていただきありがとうございます。

この度、グループわの担当の方から折り紙を工作としての作品とするために工夫をしていただけないかとお話がありました。時間が限られる中でどうすれば工作としてふさわしくなるかと考え、当方で折り紙の台紙を用意して、それにメインの折り紙作品を貼って工作とすることにしました。



幸いにも参加された子どもたちは喜んで一生懸命に取り組み、付き添いの親御さんも「頑張ったね」「上手にできたね」と喜んでくださり、また「私も折っていいですか？」と一緒に参加されるなど、好評のうちに終わることができました。



これを機に折り紙に興味を持ち、好きになって輪を広げてくだされば幸いです。

◆ 花実の森

楽しいやん ウッドバーニング

菅田忠志

「おじちゃん できたよ！」ちょっとはにかみながら持ってきた完成品に、「おっ いいのができたやん。どこに飾る？」と聞くと、「夏休みの工作や、学校に持って行く」とニコニコ顔が返ってきた。「楽しかったかな？」と聞くと、子どもの「うん」という返事と重なって、若いお母さんが傍から「ありがとうございます。いい体験をさせてもらったね」と、夏休みの工作が片付いた安堵感をにじませながら、笑顔で子どもと一緒に次のブースへ向っていった。



毎年、このイベントを待っていてくれた子どもたちも多いのかもしれない。中には会場入り口近くで、スタッフの「始めますよ～」の声が今か今かとちらちらスタッフの顔をのぞき見る子もいた。会場となる会議室の受け入れ準備も終わり、「作業開始」。サンプルとらめっこの後、焼き板と下絵を手に向かう。10枚ほどのサンプル絵もその年によって人気異なるから面白い。定番のカブトムシの一番人気は変わらないが、過去のサッカー少年に代わり、今年は「大谷翔平」画像に人気があった。さて 来年は…。



◆ 創エネ神戸

「夏休み工作塾に参加して」

山田通裕

創エネ神戸は活動の一つとして、工作、紙芝居などを通じ、園児・小学生・中高生・大人の皆さんに地球温暖化について学んでいただく活動をしています。

今年の夏休み工作塾では、「風力発電をまなぼう！」と題して、風力発電の工作を開きました。10時～12時、13時～15時の2回、合計31名の児童（小学4～6年生）が参加しました。



最初に、地球温暖化、二酸化炭素、風力発電などについてパワーポイントにて説明しました。その後、ハサミやカラーペンを使い、カラフルなプロペラを作り、発電機と組み立てて完成。



扇風機の風でプロペラを回してLEDが点灯することを確認しました。点灯したら歓声が上がっていました。風で発電できることを知って驚いた、地球温暖化について学べてよかった、などの感想をいただきました。

◆ 人形劇「ゆめのつづき」

行列のできるパクパク人形作り

高木博史

子どもたちに人形を通じて喜んでもらえることは何かないかということから手探りで始めたパクパク人形作り、夏休み工作塾での開催は2回目になります。



今年は待ち行列が出来るほどの人気となりスタッフはフル稼働、昼休みも短くして計画以上の78人の受け入れとなる大盛況でした。

イヌ、ネコ、パンダ等何種類かのサンプルを用意していたのですが子どもたちからはトラを作りたい、カエルを作りたい、キリンを作りたい、はたまた恐竜を作りたい等スタッフも経験したことのないリクエストがあり、その都度スマホで参考画像を検索しながら悪戦苦闘、何とかそれらしき人形が出来上がり、皆さんに喜んで持って帰ってもらうことができました。



一体を作るのに約40分、たくさん子どもたちを受け入れるにはそれなりのスタッフ数が必要です。次回開催時に手伝ってもいいと思われる方は是非ご連絡ください

部会活動紹介（文化部会）

◆ フルートクラブ・ジークレフ

佐々木一博

シルバーカレッジのフルートクラブでフルート演奏に親しんだメンバーが、卒業後の2016年に立ち上げたフルートアンサンブルのグループです。



活動の場は、①高齢者施設へのボランティア訪問と②市内各所の演奏会への出演です。フルートアンサンブルは奥が深く、異なる旋律を同時に奏でて調和のとれたひとつの曲に仕上げるのは大変です。それだけに、うまく仕上がった時の喜びは何ものにも代えがたいものがあります。道は遠いですが、アンサンブル技術の向上を目指して、和気あいあいと原則月2回の練習に励んでいます。



ボランティア訪問は2か月に1回程度実施し、フルートの美しい音色で心地よいひとときをお届けするとともに、入所者の皆さんにはフルート演奏をバックに一緒に歌っていただき、大変喜んでいただいています。これからも、演奏を聴いていただけることに感謝しつつ、楽しく元気に活動していきたいと思っています。



◆ KSC 茶道部同好会

清水裕太郎

毎月第三水曜日に、しあわせの村日本庭園内の茶室「集睦亭」で、10数名が参加して稽古をしています。

茶道は、心を落ち着かせるひと時を提供し、日々の喧騒から離れてリフレッシュできる時間です。初心者の方も、正座が苦手な方も個々に合わせた形で稽古をしていただいています。



しあわせの村お茶室での月例稽古風景

基本は、茶席の雰囲気味わい、楽しくお茶を頂き、少し頭を回転させて、作法の勉強をする。そして、茶道を通して失われつつある日本の四季や自然への感謝。忘れかけている細やかな礼儀作法にも折々に触れることができます。

ボランティア活動として、①ひとりでも多くの方に日本伝統の茶の湯を体験していただきたいの思いから、稽古中に庭園内のお客様に抹茶のご案内をさせていただいています。②例年、わの総会の2部では、カレッジホールにおいてお茶席を設けています。③毎月北区の高齢者施設で、お茶の接待ボランティアに3名のメンバーが参加しています。



グループわ 総会第2部交歓会での茶席

◆ KSC OB 詩吟同好会

高橋昇二

KSC OB 詩吟同好会が設立されて20年近くになり、日本古来の漢詩文化を学びつつ、腹式呼吸による吟詠が健康維持にも役立っています。

月2回のひよどり台交流プラザ例会で福祉11期卒の小畑指導者は、卓越した教材を取り揃え安定した伸びのある声量で我々を導いて来られました。筆者は日本文化を尊重するべく、庶民の労働歌たる民謡と教養人の詩吟を退職後から継続して学んでいます。奈良時代に相当する唐の漢詩を知るにつけ、中華伝統文化に敬意を表し、現代中国の急速な発展は中華帝国の再興を感じさせます。



残念ながら7年ほど前に現役クラブが消滅したため、現在は会員数20名弱とかつての半分以下になっており、80歳を超える指導者の後任がいらないなか、今日一日を大切に過ごすべく自分に言い聞かせている状況です。

部会活動紹介（福祉部会）

◆ みんなの食堂「なかみち・こみち」

島村千恵子

子どもの貧困問題に“何とかしたい”との思いで仲間 12 名と共に「みんなの食堂」を立ち上げて、今年 7 月で満 7 年になりました。

現在では、みんなの食堂の他、「ふれあい喫茶」「英語学習支援」また、児童館の子どもたちへの朝ごはんの提供など、地域に溶け込んだ活動を展開しております。

みんなの食堂では、グループわの「あんだんて」、「クッキーの会」、「有機農法を考える会」などのグループの皆さまの温かいご支援、ご協力をいただいております。

6 月には兵庫区社会福祉協議会から「なかみちこみち」の活動に対して感謝状をいただきました。スタッフは KSC 卒業生を中心に約 50 名がそれぞれの個性を生かして活躍しております。当面 10 周年を目指し頑張っていきたいと思っております。

物価高騰の昨今、活動の継続が大変難しくなっております。引き続き皆さま方のご支援をよろしくお願いいたします。



食事風景



ふれあい喫茶の風景



アトラクションの風景



英語学習の風景

◆ クッキーの会

* 部員大募集中 * どなたでも参加できます

笹埜 英明

クッキーの会は、今年 5 年目の会です。調理室の関係で現役生と一緒に活動をしています。活動内容は、神戸市内の児童施設やDV被害者の施設に愛情を込めた手作りクッキーを持って訪問することです。

～他にも楽しい活動があります～

それは、ボランティア用のクッキーを冷ましている間にバスク風チーズケーキ・ピオーネロールケーキ・シチリアのカッサータ・ドイツのシュトーレン等々のスイーツを作ることです。グループわの交歓会の時にカレッジホールで「手作りパルミエ」を販売して好評でしたので、ボランティア報告会でも、カレッジ生と共に販売し好評を得ました。学園祭でもカレッジ生と協力して販売します。



ピオーネロールケーキ



バスク風チーズケーキ



グループわ 交歓会で「手作りパルミエ」を販売しました



手作りパルミエ

◆ 「あんだんて」が感謝状を授与されました。

須磨区社会福祉協議会より、「社会福祉事業への深い理解と長年にわたる心のこもったボランティア活動」に対して感謝状を授与されました。



区会活動紹介

◆ 北区会

北区会は、区指針「情報・親睦・つながり」に沿ってボランティア活動や会員相互の親睦交流を図る活動を行っています。今回は、北区会で活動している「趣味の会 4グループ」と「里山和楽会」「花山梅林会」の活動を紹介します。

○趣味の会 4グループ

絵手紙・ハガキ絵の会

- ・活動日：第2木曜日/月1回 13:00～15:30
- ・連絡先：芦田義和
- ・講師：阿南一馬
- ・活動内容：毎月の季節にあった野菜・花・果物や自分の描きたいものを持ち込んで、自由に制作する。出来た作品を皆に見せ、講師からコメントをもらう。



書道とペン字の会

- ・活動日：月曜日/月1回 9:00～12:00
- ・連絡先：道満俊徳
- ・講師：藤澤淑子
- ・活動内容：書の会は楷書から行書にチャレンジ。それは楷書と違い“柔軟に書く”書線の書き方字形の違い、画から画への呼吸を整え読みやすく、書きやすく、継続練習出来ます。自身の格言を独特の書にして楽しめます。



折り紙の会

- ・活動日：水曜日/月1回 13:00～16:30
- ・連絡先：道満俊徳
- ・講師：榎田紀美子、山下洋子
- ・活動内容：多種多様な「鶴」折りの手慣し作業をはじめた後、四季折々の作品を色紙にして、参加者で講評しあっています。



写真の会

- ・活動日：第3金曜日/月1回 9:00～12:00
※野外撮影会は 9:30～15:30
- ・連絡先：木村成男
- ・講師：木村成男
- ・活動内容：奇数月は撮影会、偶数月は教室で反省会です。反省会では、撮影会で撮った写真を見ながら出来栄え、感想等を話し合っ技術の向上を図っています。スマホ・カメラで屋内外の撮影をしませんか・



第3回趣味の会作品展

4月に、しあわせの村本館2階ギャラリーで趣味の会の作品展を行いました。



○里山和楽会

「かがやきの森」の管理所有者より、里山林として整備再生し、地域住民の憩いの場、散策道にしたいとの要望があり、里山和楽会を結成し活動を開始しました。

- ・活動内容：樹木伐採、林床整備・環境整備、堆肥作り・植生調査、保全木マーキング・地域社会とのコミュニケーションづくり等
- ・連絡先：道満俊徳



○花山梅林会

花山小学校に隣接した荒れた里山や通学路を整備し、殺風景な里山に梅の植樹を開始、現在は850本まで増えた。活動内容は草刈、剪定、チップ作り、堆肥作成、梅採り補佐、通学路整備等。

- ・活動日：基本第1水曜と第3月曜
- ・連絡先：徳原尚世



◆ 西区会

西区会は、200 人の会員で西区内でのボランティア活動と会員の親睦行事を行っています。

ボランティア活動は、一般ボランティアと学校園ボランティアで、令和 5 年度の延べ活動人数は 1095 人/39 施設の実績でした。高齢者でも社会貢献できるチャンスはたくさんあります。本年度も会員の皆さんにご支援をいただき、活動を継続していく予定です。

親睦行事は、バス旅行・柿狩り・ハイキング・グラウンドゴルフ等、年間 8 行事を実施しており昨年度は、延べ 115 人の参加がありました。本年度も 6 月 13 日にハイキングを実施

し、9 月 30 日には、バス旅行(京都 嵯峨野トロッコ列車と酒どころ 伏見)を実施しました。ご家族も含め多くの参加者で楽しく過ごしました。

また、有志によるグラウンドゴルフとウォーキングの同好会が発足したことで、ますます会員の親睦が促進されると期待しています。

会員には、情報を共有するために「西区会だより」を 1 回/月発行しており、ボランティアや親睦行事の案内、熱中症や詐欺予防情報等もタイムリーにお届けしています。



R5街並みウォーク



R5耐寒ハイキング



R5グラウンドゴルフ



R5バス旅行（鳥取梨狩りと砂丘・砂の美術館）



R6親睦ハイキング

学校園・学習支援

◆ 夏休み作品展

9 月 14 日から 23 日まで、小学校理科・生活作品展が神戸青少年科学館、小学校社会科作品展がコミスタ神戸でそれぞれ開催されました



初日にはサンテレビの取材が行われ、当日のニュースで作品の紹介や来場者へのインタビューなどが放映されました。

2 つの会場で 11,893 人の来場者があり、小学生の力作に感嘆の声があがっていました。



9 月 28 日から 10 月 1 日にかけて青少年科学館において中学校技術家庭作品展、10 月 5 日から 8 日は、中学校理科作品展が開催されました。

この作品展の受付等に延べ 115 人の会員の支援をいただきました。ありがとうございました。

◆ 学習支援・学校園ボランティア 1 学期活動報告

行事等の支援では、幼稚園 6 園（飼育動物の世話・水やり）小学校 18 校（学校行事受付・水やり・飼育動物世話・図書室の整備・登下校見守り）中学校 4 校（図書室の整備補助）などに延べ 111 人の支援をいただきました。

学習支援では、小学校 62 校・中学校 4 校に延べ 117 人の方に協力をいただきました。

今年度に入り、新しく 3 人の会員が活動に加わりました。一方で 10 人の会員が、高齢等の都合で活動を休止されています。学習支援に参加される方が減っているのが現状です。ご協力をお願いします。

◆ わだより ◆

■ 救命救急講習会を実施しました。

8月23日、27日の2日に分けて本部理事を対象に救命救急講習会を実施しました。

救急ボランティア OB 会のメンバーを講師に、KSC 事務局職員も参加して真剣に取り組みました。



■ しあわせの村まつり

9月15日しあわせの村まつりにグループわ はヨーヨーつりで参加しました。

手打ち花火の始まる 16時30分から大盛況で、3時間ほどで 420 人の来場があり、たくさんの親子連れに楽しんでいただきました。



また手作りのオニヤンマ付きの飾り「わ 鈴」の販売も大好評でした

■ 学園祭に参加しました

10月12日に一般にも開放された形で KSC 学園祭が開催されました。グループわ は、1階ふれあいホールとグループわの事務所で展示をしました。



■ 本部主催グラウンドゴルフ大会のご案内

開催日：12月18日(水)

受付：9:00 (ゲーム開始 9:50)

会場：しあわせの村 運動広場

募集定員：先着 50 人

募集期間：11月3日(火)～11月27日(金)

参加費：500円(お一人)

申込方法：FAX またはメールで本部まで
参加お待ちしております。



■ 野鳥観察会のご案内 (予定)

日時：2025年1月19日(日)

会場：しあわせの村キャンプ場周辺

参加費：無料です。(小学生低学年～大人)

募集人数・募集期間・申し込み方法などは、詳細が決まり次第 グループわ のホームページ・SNS でお知らせします。



ご参加お待ちしております

◆ カレッジだより ◆

■ オープンキャンパスのご案内

開催日：11月11日(月)、13日(水)、19日(火)、
21日(木)、22日(金)

開催時間：13:00～16:00

受付時間：12:30～14:00

■ 令和7年度学生募集について(予定)

募集期間：令和7年1月14日(火)～1月24日(金)

募集コース：健康ライフコース 国際交流・協力コース

ECO ライフコース 総合芸術コース (美術・工芸専攻、
音楽文化専攻、園芸専攻、食文化専攻)

応募方法：募集要項を11月中旬からシルバーカレッジ、
区役所窓口などで配布します。

編集後記

SNS に親しもう

グループわ のホームページから SNS (Facebook、X、Twitter) の閲覧ができます。ホームページはグループわ の活動を会員に広報することを主な目的としていますが、SNS は、グループわ の活動をより広く社会に知ってもらうことを目的としています。SNS の活用で私たちの活動を広く社会に知ってもらい活動の輪を広げていきたいと考えています。

会員の皆さんも、SNS のアカウントを取ってご覧になってください。